

2021年度・学力考查問題

(高校第1回)

【数学】

注 意

1. 試験時間は 60 分です。
2. 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
3. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
4. 解答用紙のみ試験終了後集めます。
5. 定規とコンパスは使用してはいけません。
6. 分数は最も簡単な分数で答えなさい。
7. 根号を用いた数は最も簡単な式で答えなさい。
8. 円周率は π とします。
9. 問題は 10 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し、
そろっていない場合には手をあげなさい。

1

次の問いに答えなさい。

(1) $2x^4y^2 \times \left(-\frac{3}{2}xy^2\right)^3 \div \left(-\frac{5}{4}x^3y^5\right)^2$ を計算せよ。

(2) $(2 + \sqrt{6})^2 - (\sqrt{2} + 2\sqrt{3})(2\sqrt{2} + \sqrt{3})$ を計算せよ。

(3) $ax^2 - 2x^2 - ay^2 + 2y^2$ を因数分解せよ。

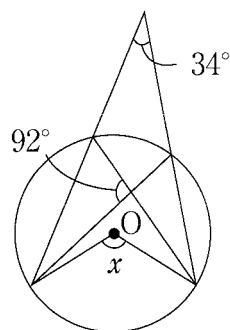
(4) 連立方程式 $\begin{cases} 2x : (y+4) = 3 : 1 \\ 5x + 6y = 3 \end{cases}$ を解け。

(5) 2次方程式 $\frac{x^2 + 2x}{2} - \frac{4x + 5}{6} = \frac{x^2 - 2}{3}$ を解け。

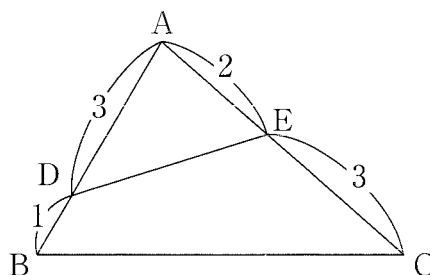
2

次の問いに答えなさい。

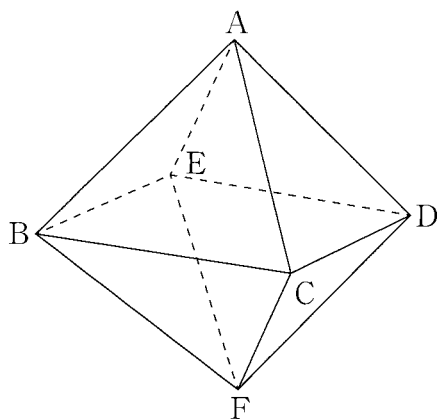
- (1) $\sqrt{126-9n}$ が整数となるような最も小さい自然数 n を求めよ。
- (2) 2 次関数 $y=ax^2$ と 1 次関数 $y=-5x+4$ は、 x の値が -3 から 2 まで増加するときの変化の割合が等しい。このとき、 a の値を求めよ。
- (3) 0, 1, 2, 3, 4 の数字が 1 つずつ書かれたカードが合計 5 枚ある。これらのうち 4 枚を並べて 4 桁の整数を作る。2000 より大きい 4 桁の偶数は何個作れるか。
- (4) 図で、点 O は円の中心である。 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (5) 図のように、 $\triangle ABC$ の辺 AB , AC 上にそれぞれ点 D , E があり、
 $AD=EC=3$, $DB=1$, $AE=2$
 とする。 $\triangle ADE$ と四角形 $BCED$ の面積の比を最も簡単な整数の比で答えよ。



- (6) 1 辺の長さが 2, 対角線 BD の長さが $2\sqrt{2}$ である正八面体の体積を求めよ。



3

$AB=2$, $AC=1$, $BC=\sqrt{5}$ である直角三角形 ABC がある。図 1 のように、辺 AB 上の点 P と辺 AC 上の点 Q を結んでできる線分 PQ を折り目として点 A が辺 BC 上に重なるように折り返し、 A が重なる点を R とする。

点 P と頂点 B が重なる状態（図 2）のときの点 R を R_1 とし、点 Q が頂点 C と重なる状態（図 3）のときの点 R を R_2 とする。図 2 の状態から始めて、図 3 の状態まで点 R が辺 BC 上に常にあるように点 P , Q を動かすとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 線分 R_1R_2 の長さを求めよ。
- (2) 線分 PR が辺 AC と平行になるとき、線分 AP の長さを求めよ。
- (3) 線分 PQ が辺 BC と平行になるとき、線分 CR の長さを求めよ。

図 1

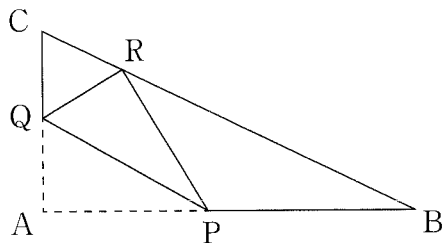


図 2

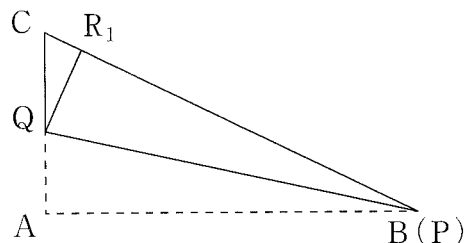
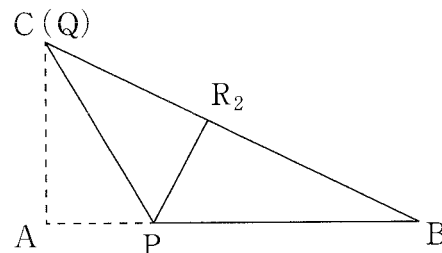
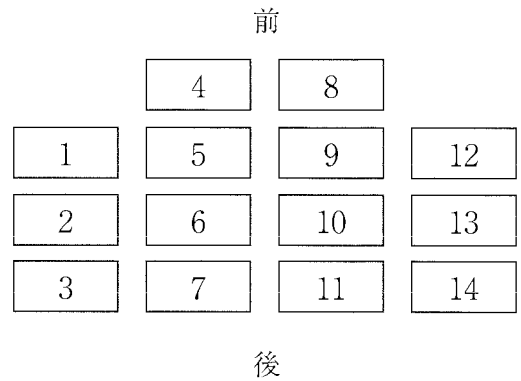


図 3



4

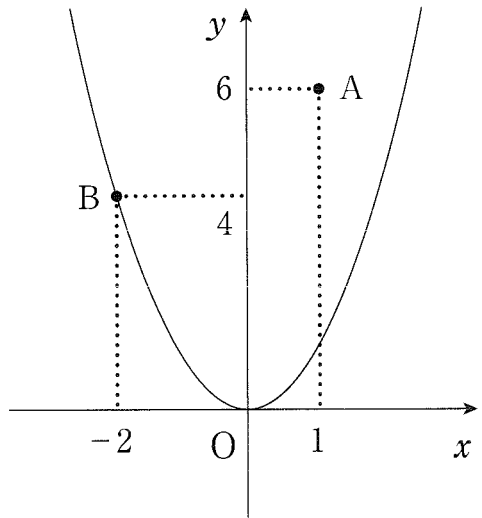
図のように1から14までの番号が書かれた席と、14枚のカードがある。カードには、1から14までの異なる数字が1つずつ書かれている。A、Bの2人がこの順に、14枚の中から1枚ずつカードを引き、そのカードの数字と同じ番号の席に座る。ただし、引いたカードはもとに戻さないものとする。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) Aが1の席に座り、Bは2または5の席に座る確率を求めよ。
- (2) Aが5, 6, 9, 10のいずれかの席に座り、Bはその前後または左右の席に座る確率を求めよ。
- (3) Aの前後または左右の席にBが座る確率を求めよ。

5

図のように、放物線 $y=x^2$ と 2 点 $A(1, 6)$, $B(-2, 4)$ がある。放物線上に点 $P(a, a^2)$ をとる。ただし、 $-2 < a < \frac{8}{3}$ とする。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle OAB$ の面積を求めよ。
- (2) 四角形 $ABPQ$ が平行四辺形になるように放物線上に点 Q をとる。このとき、 a の値を求めよ。
- (3) 四角形 $ABPR$ が平行四辺形になるように座標平面上に点 R をとる。直線 $y=2x+2$ によって平行四辺形 $ABPR$ の面積が 2 等分されるとき、 a の値をすべて求めよ。
- (4) 四角形 $ABOP$ の面積が 10 のとき、 a の値を求めよ。

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	$x = \qquad \qquad \qquad , y = \qquad \qquad \qquad$
	(5)	$x = \qquad \qquad \qquad$

3	(1)	$R_1R_2 =$
	(2)	$AP =$
	(3)	$CR =$

4	(1)	
	(2)	
	(3)	

	(1)	$n =$
	(2)	$a =$

	(3)	個
2	(4)	$\angle x =$ 度
	(5)	:
	(6)	

	(1)	
5	(2)	$a =$
	(3)	$a =$
	(4)	$a =$

1	
---	--

2	
---	--

3	
---	--

4	
---	--

5	
---	--

得点	
----	--

1 (1) $-\frac{108x}{25y^2}$ (2) $-\sqrt{6}$ (3) $(a-2)(x+y)(x-y)$

(4) $x=3, y=-2$ (5) $x=-1\pm\sqrt{2}$ 各 4 点×5

2 (1) 5 (2) 5 (3) 42 (4) 122 (5) 3:7 (6) $\frac{8\sqrt{2}}{3}$ 各 5 点×6

3 (1) $3-\sqrt{5}$ 4 点 (2) $\frac{2}{3}$ 5 点 (2) $\frac{\sqrt{5}}{5}$ 6 点

4 (1) $\frac{1}{91}$ 4 点 (2) $\frac{8}{91}$ 5 点 (3) $\frac{20}{91}$ 6 点

5 (1) 8 4 点 (2) $-\frac{7}{6}$ 5 点 (3) 0,2 5 点 (4) $3-\sqrt{5}$ 6 点

2021年度・学力考查問題

(高校第2回)

【数学】

注 意

1. 試験時間は 60 分です。
2. 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
3. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
4. 解答用紙のみ試験終了後集めます。
5. 定規とコンパスは使用してはいけません。
6. 分数は最も簡単な分数で答えなさい。
7. 根号を用いた数は最も簡単な式で答えなさい。
8. 円周率は π とします。
9. 問題は 10 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し、
そろっていない場合には手をあげなさい。

1

次の問いに答えなさい。

(1) $(-2ab)^3 \div \left(-\frac{2}{3}ab\right) \div \frac{8}{9}ab^2$ を計算せよ。

(2) $(2+\sqrt{3})^2(2-\sqrt{3}) + (2+\sqrt{3})(2-\sqrt{3})^2$ を計算せよ。

(3) $a^2 + 2ab + b^2 + 3a + 3b$ を因数分解せよ。

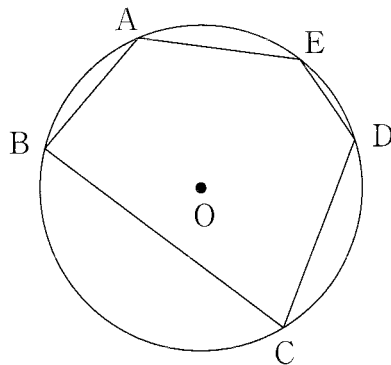
(4) 連立方程式
$$\begin{cases} (x+y+1):(x-y-2)=3:4 \\ (x+y):(2x-y)=3:4 \end{cases}$$
 を解け。

(5) 2次方程式 $x^2 + ax + b = 0$ の2つの解からそれぞれ2を引いた数が、2次方程式 $x^2 + 2x - 3 = 0$ の解となるとき、定数 a , b の値を求めよ。

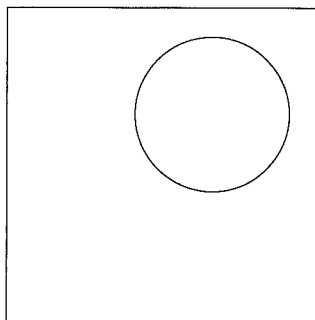
2

次の問いに答えなさい。

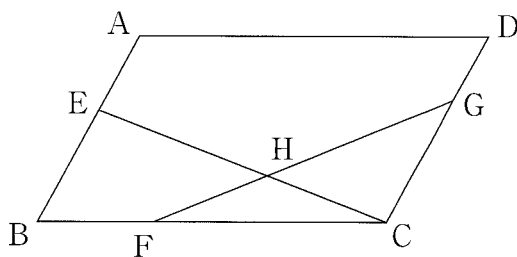
- (1) $\sqrt{\frac{864}{x}}$ が整数となるような最も小さい自然数 x を求めよ。
- (2) 関数 $y=ax^2$ において、 x の値が -1 から 2 まで増加するときの変化の割合は 5 である。このとき、定数 a の値を求めよ。
- (3) 赤、黄、青、緑の色のついた箱が 4 箱と赤、黄、青、緑の色のついた玉が 4 個ある。
この 4 個の玉を、その玉の色とは異なる色の箱に入れる。このとき、入れ方の総数は何通りあるかを求めよ。
- (4) 円 O に内接する五角形 $ABCDE$ において、 $\angle E=130^\circ$ 、辺 CD の長さが円 O の半径に等しいものとする。このとき、 $\angle B$ の大きさを求めよ。



- (5) 1 辺の長さが 4 の正方形の内側で半径が 1 の円が自由に動いている。このとき、正方形の内側でこの円の周が通らない部分の面積を求めよ。

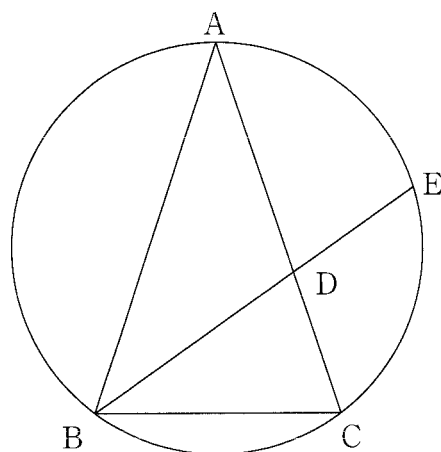


- (6) 平行四辺形 ABCD において、 $AE : EB = 2 : 3$, $BF : FC = 1 : 2$, $CG : GD = 2 : 1$ である。このとき、線分の比 $EH : HC$ を求めよ。ただし、比はできるだけ簡単な整数の比で表すこと。



3

$BC=2$, $AB=AC$ である二等辺三角形 ABC とその外接円 O がある。 $\angle ABC$ の二等分線と辺 AC の交点を D とし、直線 BD と円 O の交点のうち、 B でない方を E とする。 $\widehat{AE}=\widehat{BC}$ となるとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\angle CAE$ の大きさを求めよ。
- (2) 線分 AD の長さを求めよ。
- (3) 四角形 $ABCE$ の面積は三角形 BCD の面積の何倍かを求めよ。

4

A, B, C の 3 人がそれぞれ 1 枚のコインを投げて、表が出た人で 30 点を分け合うゲームを行う。

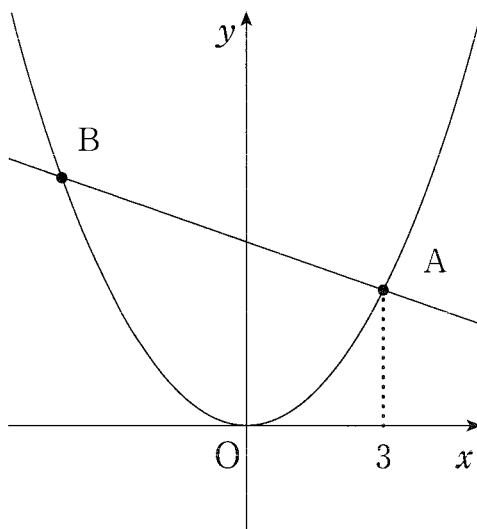
例えば、このゲームを 1 回行い、A が表、B が裏、C が裏のときは A に 30 点入り、B と C には点が入らない。A が表、B が表、C が裏のときは A と B に 15 点ずつ入り、C には点が入らない。全員が表のときは全員に 10 点ずつ入る。全員が裏のときは全員に点が入らない。

このゲームを 3 回行い、それぞれの点数を集計した。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) A が 90 点となる確率を求めよ。
- (2) 3 人とも 10 点となる確率を求めよ。
- (3) 3 人とも 30 点となる確率を求めよ。

5

放物線 $y = \frac{1}{3}x^2$ 上に点 $A(3, 3)$ がある。点 A を通り、傾きが $-\frac{1}{3}$ である直線を ℓ とし、直線 ℓ と放物線の交点で A でない方を B とする。 x 座標, y 座標がともに整数となる点を格子点といい、放物線と線分 AB で囲まれる図形 L の内部にある格子点について考える。ただし、図形の内部とはその図形の周上（放物線, 直線）の点を含まないとする。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 直線 ℓ の式を求めよ。
- (2) 図形 L の内部にある格子点の個数を求めよ。
- (3) 点 $(-2, 4)$ を通る直線で図形 L を図形 M と N の 2 つに分ける。 M と N の内部にある格子点の個数が等しいとき、その直線の傾きを求めよ。
- (4) 図形 L の内部の格子点を通り、(3) のように図形 L の内部の格子点の個数を等しく分けるような直線を考える。このような直線が引けるような格子点は図形 L の内部に何個あるか。

受験番号					氏名	
------	--	--	--	--	----	--

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	$x = \qquad , y = \qquad$
	(5)	$a = \qquad , b = \qquad$

	(1)	$x = \qquad$
	(2)	$a = \qquad$

3	(1)	度
	(2)	AD =
	(3)	倍

4	(1)	
	(2)	
	(3)	

2	(3)	通り	
	(4)	$\angle B =$	度
	(5)		
	(6)	:	

5	(1)	$y =$	
	(2)		個
	(3)		
	(4)	個	

1	
---	--

2	
---	--

3	
---	--

4	
---	--

5	
---	--

得点	
----	--

1 (1) $\frac{27}{2}a$ (2) 4 (3) $(a+b)(a+b+3)$

(4) $x = -\frac{10}{3}, y = -\frac{20}{21}$ (5) $a = -2, b = -3$ 各 4 点×5

2 (1) 6 (2) 5 (3) 9 (4) 80 (5) $4 - \pi$ (6) 7:5 各 5 点×6

3 (1) 36 4 点 (2) 2 5 点 (3) $2 + \sqrt{5}$ 6 点

4 (1) $\frac{1}{512}$ 4 点 (2) $\frac{3}{512}$ 5 点 (3) $\frac{11}{256}$ 6 点

5 (1) $y = -\frac{1}{3}x + 4$ 4 点 (2) 16 5 点 (3) -1 5 点 (4) 14 6 点